

令和4年度(2022年)モニタリングシート

中山小 学童保育所

施設名		中山小 学童保育所												
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	業務仕様書どおり適正に配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置を行った。	
	資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」「放課後児童育成支援員」「放課後児童専門育成支援員」】	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 支援単位にあった適正配置である	B	事業計画どおり適正な配置がなされている。 B 配置した。	
	月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	適正に作成及び確認がされている。 B 作成している	B	適正に作成及び確認がされている。 B 作成している	B	適正に作成及び確認がされている。 B 作成している	B	適正に作成及び確認がされている。 B 作成している	B	適正に作成及び確認がされている。 B 作成している	B	適正に作成及び確認がされている。 B 月報、日誌を作成、記録した。	
	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がなされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。 B 解説している	B	適正である。 B 解説している	B	適正である。 B 解説している	B	適正である。 B 解説している	B	適正である。 B 解説している	B	適正である。 B
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】	B	明確化が図られている。 B 明確化している	B	明確化が図られている。 B 明確化している	B	明確化が図られている。 B 明確化している	B	明確化が図られている。 B 明確化している	B	明確化が図られている。 B 明確化している	B	明確化が図られている。 B 明確に図られた。
		延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書】	B	適正に徴収されている。 B 複数人で確認を行っている	B	適正に徴収されている。 B 複数人で確認を行っている	B	適正に徴収されている。 B 複数人で確認を行っている	B	適正に徴収されている。 B 複数人で確認を行っている	B	適正に徴収されている。 B 複数人で確認を行っている	B	適正に徴収されている。 B 適正に行われた。
	収支計画が適正であること	B	計画及び執行は適正にされている。 B 確認している	B	計画及び執行は適正にされている。 B 確認している	B	計画及び執行は適正にされている。 B 確認している	B	計画及び執行は適正にされている。 B 確認している	B	計画及び執行は適正にされている。 B 確認している	B	計画及び執行は適正にされている。 B 適正に執行された。	
	管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 法人内研修、外部研修等、職員のスキルアップを行っている	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 法人内研修、外部研修等、職員のスキルアップを行っている	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 法人内研修、外部研修等、職員のスキルアップを行っている	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 法人内研修、外部研修等、職員のスキルアップを行っている	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 法人内研修、外部研修等、職員のスキルアップを行っている	B	法人内で実施する発達に関する研修、障がい児研修をはじめ救命救急、AED操作研修を実施している。 B 研修を実施した。
		給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・賃金台帳】	B	適正に支出されている。 B 行っている	B	適正に支出されている。 B 行っている	B	適正に支出されている。 B 行っている	B	適正に支出されている。 B 行っている	B	適正に支出されている。 B 行っている	B	適正に支出されている。 B 適正に行われた。
	施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。 B 健全である	B	適正である。 B 健全である	B	適正である。 B 健全である	B	適正である。 B 健全である	B	適正である。 B 健全である	B	適正である。 B
業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】		B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B 定期清掃等、必要なもののみ行っている	B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B 定期清掃等、必要なもののみ行っている	B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B 定期清掃等、必要なもののみ行っている	B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B 定期清掃等、必要なもののみ行っている	B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B 定期清掃等、必要なもののみ行っている	B	定期清掃業務をはじめ基本協定書に該当範囲内で一括委託が適正に行われている。 B	
施設の運営において公共性・公平性・公正性が図られているか	入退所等関係書類が滞滞なく処理されているか	B	適切に処理されている。 B 複数人でやっている	B	適切に処理されている。 B 複数人でやっている	B	適切に処理されている。 B 複数人でやっている	B	適切に処理されている。 B 複数人でやっている	B	適切に処理されている。 B 複数人でやっている	B	適切に処理されている。 B 適正に処理を行った。	
	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報・事業報告書】	B	適正に実施されている。 B 守られている	B	適正に実施されている。 B 守られている	B	適正に実施されている。 B 守られている	B	適正に実施されている。 B 守られている	B	適正に実施されている。 B	
	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	適切に行われている。 B ファイル基準表に沿って保管している	B	適切に行われている。 B ファイル基準表に沿って保管している	B	適切に行われている。 B ファイル基準表に沿って保管している	B	適切に行われている。 B ファイル基準表に沿って保管している	B	適切に行われている。 B ファイル基準表に沿って保管している	B	適切に行われている。 B 適切に行った。	
	施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	適切である。 B 適宜行っている	B	適切である。 B 適宜行っている	B	適切である。 B 適宜行っている	B	適切である。 B 適宜行っている	B	適切である。 B 適切に行った。	
施設のサービスの向上・利用者の増加等を図る方策が図られているか	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	A	日頃から児童の参加が増えるように努めている。法人が放課後子ども教室を運営している利点を活かして、職員間や運営組織の連携を図りつつ関係性の構築が図られている。児童が安心して放課後子ども教室に継続参加できるよう、運営の成長を考えた運営姿勢を評価する。 A 一昨年度より当法人が指定管理を受け、児童・保護者・安全管理員とも関係性を築けている。	
	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】	A		A		A		A		A		A	利用者の満足度は3.0以上である。 B 3.0以上の評価をいただいた。	
	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【相談、苦情をまとめた整理帳】	B	適切に対応している。 B 苦情相談ノートで管理し、職員間で共有・対応している	B	適切に対応している。 B 苦情相談ノートで管理し、職員間で共有・対応している	B	適切に対応している。 B 苦情相談ノートで管理し、職員間で共有・対応している	B	適切に対応している。 B 苦情相談ノートで管理し、職員間で共有・対応している	B	適切に対応している。 B 苦情相談ノートで管理し、職員間で共有・対応した。	
利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	適切に取り組みがなされている。 A 小学校PTA、おやじの会と一緒に、イベントなども積極的に協力体制をとっている	B	適切に取り組みがなされている。 A 小学校PTA、おやじの会と一緒に、イベントなども積極的に協力体制をとっている	B	適切に取り組みがなされている。 A 小学校PTA、おやじの会と一緒に、イベントなども積極的に協力体制をとっている	B	適切に取り組みがなされている。 A 小学校PTA、おやじの会と一緒に、イベントなども積極的に協力体制をとっている	B	適切に取り組みがなされている。 A 小学校PTA、おやじの会と一緒に、イベントなども積極的に協力体制をとった。		
様々な事業の推進を図るために必要な事項が明確に計画されているか	節電、節水等経費の削減に積極的に取り組んでいるか	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んでいる	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んでいる	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んでいる	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んでいる	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んでいる	B	職員、児童一丸となって積極的に取り組んでいる。 B 児童にも周知し、節水節電に取り組んだ。	
	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり順調に実施されている。 B 実施している	B	計画どおり順調に実施されている。 B 実施している	B	計画どおり順調に実施されている。 B 実施している	A	コロナの影響で中止したものは実施している	B	計画どおり順調に実施されている。 B 実施している	B	計画どおり順調に実施されている。 B コロナの影響で中止したものは実施できた。	
個人情報保護管理が図られているか	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がなされているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有している	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有している	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有している	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有している	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有している	B	節電・節水の励行をはじめ業務の効率化、空き箱の再利用など資源の再利用に取り組んでいる。 B 会議等で職員間でも共有した。	
	防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	B	地震等を想定した避難訓練や交通安全、不審者対策の研修を随時実施している。また、参加人数等を考慮し、多くの在籍児が参加できるよう実施時期を調整して実施している。 B 実施している	
	個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施設、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	適切に管理されている。 B 書庫に鍵をかけた外付けのHDDで管理したりしている	B	適切に管理されている。 B 書庫に鍵をかけた外付けのHDDで管理したりしている	B	適切に管理されている。 B 書庫に鍵をかけた外付けのHDDで管理したりしている	B	適切に管理されている。 B 書庫に鍵をかけた外付けのHDDで管理したりしている	B	適切に管理されている。 B 書庫に鍵をかけた外付けのHDDで個人情報を管理したりしている	
	緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】	B	適切である。 B 加入している	B	適切である。 B 加入している	B	適切である。 B 加入している	B	適切である。 B 加入している	B	適切である。 B 加入している	
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをしている	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをしている	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをしている	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをしている	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをしている	B	適正に整備され体制が整っている。 B 緊急事態に備えて小学校とも連携できるよう話し合いをした。	
	期末総合評価	B												
所管課コメント	市との協定内容どおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。育成日誌等の帳票類も詳細に記載されており、会計処理も適切であり、問題は無い。マニュアル類も整備され、学童保育事業を安定的に遂行するよう努めている。また、法人内の学童保育所間で職員応援体制が築かれている。本施設は在籍児童が少ないが学年生を在籍しており、様々な年齢の児童に対応した保育や、異年齢集団から学ぶことができる社会性・協調性を育む保育に努めている。令和2年度より指定管理者が放課後子ども教室を運営しており、同事業委託において関係組織との綿密な連携を図り、学童卒業後も安心して放課後子ども教室に参加できる環境を実現している。今後も学校や地域の諸団体と良好な関係を築き、学童保育所運営の一層の推進を期待する。													